

RAILWAY JOURNAL 鉄道ジャーナル

1976・11 NO.117 Vol.10 NO.12

●昭和51年 9月20日印刷

●昭和51年11月 1日発行

●編集・発行者 竹島紀元

●編集スタッフ

金子俊夫／塚本雅啓／松尾定行

白井朝子／宮原正和

●アートディレクト 岡田徹也

●発行所

(株)鉄道ジャーナル社

〒102 東京都千代田区飯田橋4-8-6

日産ビル 電話03(264)1891・1892

振替口座 東京 9-82820

●印刷所 凸版印刷株式会社



雑誌やテレビで関東と関西の気質を対比させた企画に時おりお目にかかる。両者を無理に対決させるヤラセが鼻につくこともあるがかなり異質なものは確かだ。関西の特色は たとえば古いところでは実用性を重んじる。新しいところでは 大阪市内の大通りに緑の並木があったり 徹底した一方通行を実施しているように東京とおなじ大都会でありながらいちおう人間尊重の基本姿勢がみられること。経済の高度成長期に革新市政だった理由にもよるのだろうが ‘生活’を大切にする伝統が息づいているのは事実である。鉄道の場合はさらに 昔から私鉄の競争が激しかったこともあってすべての面に ‘サービス’への配慮がうかがわれるのが 最大の特色であろう。適度な そして真の意味でのサービスは よい意味での競争となり 発展への原動力となる。関西の鉄道の魅力は このへんにあるのではないだろうか。従来の地方特集とは企画を変えてこうした観点をふくめて関西の鉄道にスポットをあててみた。

目次 特集●‘私鉄王国’関西の鉄道<第1部>

- 7 レールウェイ・レビュー 監査報告書を読んで
- 8 ニュースファイル(国鉄・私鉄・海外鉄道の動き)
- 14 車両基地(国鉄動力車の新製・改造・転属・廃車)

——特集 ‘私鉄王国’関西の鉄道<第1部>——

- 15 華麗なる行進
- 27 目でみる大阪の鉄道 編集部
- 36 大阪電車図絵 野村 董
- 44 あずま男‘京電車’に乗る 吉村忠晃
- 51 関西私鉄の主力電車をみる 編集部
- 62 大阪の地下鉄——その1 宮本政幸
- 67 関西私鉄277*。日帰りの旅 山村定雄
- 77 京阪神を軸とした優等列車のあゆみ〔上〕 種村直樹
- 84 ライバル決戦——その1 京阪神間スピードレース 野村 董

- 87 新幹線電車のモデルチェンジ 柿沼博彦
- 90 新‘ブルー・トレイン’登場! (オロネ25) 田中 宏
(オハネ25)
- 98 トップ・アングル
- 101 レールファン・ノートから⑮ 鉄道の本集め 本島三良
- 110 ヨーロッパの鉄道と列車の旅(33) イギリスの鉄道④ 山之内秀一郎

●路面電車再発見

- 118 札幌市交通局／函館市交通局 日本路面電車同好会

- 102 } ブルー・トレイン
- 108 }

ワイドレンズ／新刊紹介／SL映画コーナー／魚眼／ズームレンズ／新聞記事ざっくばらん／伝言板／タブレット／鉄道友の会からのお知らせ／RJクイズ／海外鉄道研究会コーナー／次号予告／乗務員室

表紙

関西私鉄の新旧の顔

山村定雄

(大阪市地下鉄と近鉄)

定価 480円 円60円